

第17回ヤマセ研究会プログラム ver.2				2022.3.1 オンライン
No.	開始時間	終了時間	発表者	演題
	10:30	10:35	山崎剛(東北大学)	開会のあいさつ
1	10:35	10:55	吉田龍平(福島大学)	大型産業用ドローンによるヤマセ観測の試み
2	10:55	11:15	土屋幸男(五戸再生可能エネルギー研究所)	ヤマセ日の判定アルゴリズム(3/3)
3	11:15	11:35	島田照久(弘前大学)	2019年7月上旬に東日本で発生した低温の事例解析
4	11:35	11:55	岩崎俊樹(東北大学)	七ヶ浜町の気象観測
5	11:55	12:15	大竹秀明(産業技術総合研究所)	冬季太陽光発電出力予測の課題と積雪モニタリング
	12:15	13:20	休憩	
6	13:20	13:40	栗林正俊(長野県環境保全研究所)	中部山岳域における気候変化の水平分布と標高依存性の解析
7	13:40	14:00	福井真(東北大学)	長期日本領域再解析の降水の再現性の検証
8	14:00	14:20	鈴木智恵子(海洋開発研究機構)	NHRCMIによる地上風のバイアス評価と沿岸海上気象データの利用可能性
9	14:20	14:40	熊谷小緒里(気象庁)	気象庁における気候情報活用促進の取組
10	14:40	15:00	大久保さゆり(農研機構東北農業研究センター)	東北農業研究センターの気象情報発信の歴史
	15:00	15:20	休憩	
11	15:20	15:40	瀬崎歩美(気象庁)	長野県でのリンゴ凍霜害リスクの将来変化の解析
12	15:40	16:00	諸岡浩子(東北大学)	東北地方における大雨の将来予測について
13	16:00	16:20	福井真(東北大学)	地域気候モデルを用いた東南北部及び北信越の山岳域における積雪の将来変化予測
14	16:20	16:40	大泉三津夫(気象大学校)	湖沼凍結モデルの開発
	16:40	17:00		全体討論・研究会の今後について